

音吉な皆さま、**いつもお世話になっております。**

あっという間に1月が過ぎ去りました。緊急事態宣言は3月7日まで延長される見込みだそうです。やむを得ないですね。今、宣言を撤回して、再び感染者が増えたら内閣が飛ぶ



でしょう。そしてオリンピックも開催できないでしょう（全競技無観客が唯一の選択肢でしょう）。

ここで先月と同様に数字を整理してみたいと思います(万人単位)。

昨日までの日本国内の感染者 約 39 万人 これは日本の 1 億 2700 万人で割り算をすると 325 人に一人。死者は **5766 人**、同じく人口で割ると 22,025 人にひとりということになります。感染者を死者数で割ると約 57 人に一人。これがどれだけすごい数字かという、実はそれほど突出していません。ハインリッヒの法則がそのまま当てはまります。



2018年の交通事故数 43 万件、死者数 **3532 人**、けが人はデータがありません

同じく 2018年のインフルエンザ感染者数 1200 万人、死者数は **3325 人**
(インフルエンザにかかり持病が悪化して亡くなった方は合計で 1 万人)

数字だけを見るとインフルエンザにそっくりなのです。

もちろんコロナはまだ増え続けますが、それに 2019 年はインフルエンザがほとんど発生していません。「手洗い」「マスク」「うがい」が効いているのだという説があります。不思議です。インフルエンザは予防接種があり、罹ってもタミフルという薬があり、約一週間で回復します。コロナが怖いのはいまだに増え続けておりどこまで行くのかが、

「わからない」ということにつきます。

コロナウイルス（COVID19）はインフルエンザの兄弟分です。感染の仕組みや増殖の仕組みはほぼ同じです。ですから、ワクチンと特効薬が出来てしまえばインフルエンザと同じ程度の病気です。もちろん分からないから怖いし、様々な諸説が次々に現れ、ワイドショーが伝搬します。一種のパニックですね。今の流行は「後遺症」。味覚障害や抜け毛、これは怖い^^;。ワインを趣味とするものとしては恐怖です。

私は JAZZ のライブハウスを営んでおり、緊急事態宣言後の 6 月からライブを再開し、8



か月を経過しています。横浜の「BAR BAR BAR」というライブハウスは現在に至るまでライブを中止しています。どちらが正解なのか私にはわかりません。結果論ですが私のお店では感染者はもちろんですが濃厚接触者さえでいていません。

私はコロナにかかるのは「手洗い」「うがい」「除菌対策」「マスクの着用」を徹底すれば感染の確率はかなり低くできる、と感じています。もちろんゼロではありませんし、これまでももしかしたら無症状の感染者がお店に来ていたのかもしれませんが、でもそこで、一大事

にいらないように**全力で対策をすればクラスターの発生は防げる**と判断しています。

もちろん、お店での対策は徹底しています。

- 1、検温 当然かと思いますが 37 度以上の熱がある人はこれまで一人もいません（一番高かったのは私の 36 度 8 分、私、平熱が高いんです^^;）
- 2、除菌 一日 3 回、徹底してやっています。
- 3、手洗い、うがいの徹底 私の手のひらはガサガサです。
- 4、店員、ミュージシャン、お客様にマスクの店内での着用をお願いしています。
- 5、ライブ中の席の移動や、声出しはできるだけ控えてもらっています。
- 6、お店の構造としてお客様同士が対面することがないレイアウトにしています。

9 月ぐらいから、私はこの病気が交通事故に合うことに似ている、と思うようにしています。対策(安全運転)は徹底的にとる、でももらい事故までを防ぐことは不可能です。かとい

って家にずっとこもっていたら暮らしていけません。事故にあってしまったら「仕方がない」、でも死者になる可能性は極めて低くほぼ想定しなくていい確率であると、考えようと思っています。わはは、長くなってしまいました。

ただし、高齢者と基礎疾患をお持ちの方は違います。ライブには来ないで同時配信ライブチケットを買ってください^^;。外出を控えなければならないのはこの人たちと同居の家族だけです。**死亡者の平均年齢は 78 歳です。**

閑話休題 今月のお知らせです。

1、ご予約特典の復活 そうは言ってもいつも「座して死を待つ」わけにはいきません。コロナ禍に伴いご予約特典を復活させました。HP からご予約をいただくと「テーブルチャージを半額」することにしました。ま、小さなことから「コツコツと」です。

2、コロナ対策は万全に

減席しています。コロナ前は 25 席で満席だったのですが、10 月までは 9 席。11 月から 15 席に増やしました。いわゆる感染対策は出来るだけのことをしております。愚直なまですにしています。それでも感染クラスターには絶対にならないとは言えません。いくら注意していても交通事故を完全には防げないのと同じです。でも全力でやっています。どうかライブにお出かけください。やはり生はいいですよ。

3、**文化庁のアーティスト支援制度に認定**されました！出し直しを繰り返す

こと 6 回目です。ありがたい！これで配信のツール等のバージョンアップが可能です。まずはミキサー卓から。デジタル対応の最新式のものを導入しました。かっこいいです。



←めっちゃいいです。手元の iPad ですべての操作が可能です。

。配信の音質が飛躍的によくなりあした。

画質は 5 G の普及を待つことにします。配信は出来ればスマホで見てください (笑)。300 ページものマニュアルを読み込むのは大変でした。でも頑張りました。

5、今日のニュースですが緊急事態宣言が 3 月上旬まで延長されることがほぼ決まったよ

うです。当店にとってはこれまでと同じです。20時に閉店しますが、ミュージシャンの生活の場であるライブは続けます。そして支援金を私的に作り、ミュージシャンを支援してまいります。

6、今後のライブ活動 2月、3月のライブの予定表を添付します。

初めての試みですが、落語を配信付きでやります。3月6日（土）13時から三遊亭鳳月さ



んを ゲストに落語とともに落語の楽しみ方をライブ方式で行います。ジャズ喫茶メグはどこに行った、とお叱りを受けそうですが、人生を豊かにするものであれば音楽でなくてもいい、という幅広い価値観で参ります。事実、映画のイベントもやっています。

7、編集後記

それでも、私もちょっと疲れてきているな、と感じることがあります。そんなに簡単に収まらない覚悟が必要ですね。前述の通り「一喜一憂しない。ニュースは最小限にワイドショーは見ない。対策は徹底して取って、危ない場所には近づかないこと。罹ったら交通事故だと思っ[てあきらめる](#)」、ことにしました。いくら気を付けても交通事故にあうことはあります。外に出なければいいのですが、それでは生活が成り立ちません。ようやくこういう心境に至りました。ハインリッヒの法則が当てはまります。とにかく危ないところには近づかないこと。対策を徹底しているライブハウスはリスクが低い^^;、そう思っています。

緊急事態宣言下であっても、対策を徹底しているライブハウスは安心なところですよ。

最後に、私的なことですが、つい先日母を看取りました。88歳、老衰でした。病院から「危ないから来てください」と言われてもライブの配信が終わるまでは行けませんでした。母は待っていてくれたのか駆け付けた二時間後に他界しました。わかっていたことではあります。やはり悲しい。葬儀はまだこれから（火葬場が一週間待ち）。しばらくは忙しい日々が続くそうです。